

学校教育目標

○自ら進んで考え、創り出す子ども(知) ○思いやりの深い子ども(徳) ○しなやかな心、しなやかな体の子ども(体)

めざす児童像

◎志を高く、夢や希望を持ち、自ら学ぶ子 ○「確かな学力」を身に付けた子  
○心豊かでやさしく・思いやりのある子 ○心も体も健康でねばり強く実践力のある子

学校経営目標：地域の歴史・文化に誇りをもち、未来に生きる津覇っ子の「生きる力」を育み、  
保護者や地域に誇れる、**信頼される学校**を創る。

かしこい子(知)

- ◎学力向上推進プロジェクトを踏まえた授業実践(授業改善)
- ◎チャイム開始・立腰の充実
- 「主体的・対話的で深い学び」のある授業づくり
- 言語能力・表現力を高める活動や授業実践(思いを伝え合う場、表現活動の場づくり、朝会)
- ◎**村学力向上共通実践事項(ごさまる7)の定着**
- ◎読み聞かせ
- 家庭学習・家庭読書の定着
- ◎津覇小スタイルの徹底
- ◎「問い」が生まれる授業
- サポートガイドの活用
- ◎情報教育推進(「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実)

やさしい子(徳)

- ◎「ハートフル ピースフル」
- 花いっぱい、あいさついっぱい、読書いっぱい
- ◎朝のボラ・清掃活動(黙働)
- 師弟同行：子ども任せにしない
- ◎**児童が動く、学校を変える学級活動、委員会・児童会活動**
- 支持的風土づくり：信頼の輪を広げる学級経営「教えて」といえる
- Q.U.、生徒指導三機能を生かした学級経営や授業実践(自己存在感・共感的人間関係・自己決定)
- ◎いじめをゆるさない・出さない・見逃さない学級経営
- 積極的な生徒指導(未然防止)
- キャリア教育の推進
- ◎道徳の授業の充実や体験活動

つよい子(体)

- 体育の授業：体力・持久力
- 保健の授業：心身の健康
- 食育指導の充実(学校栄養士等の活用、食物アレルギー対策)
- 一校一運動(なわとび)
- 日々の体力向上と行事・朝会等
- ◎生活リズムの確立
- ①早寝・早起き・朝ご飯
- ②TV・ゲームは1時間程度
- ③ノーテレビ・ノーゲームデイ
- ④徒歩登校の推進
- ◎安全教育の徹底
- 危険予知能力・危険回避能力の育成
- ◎児童を守る：「教師の力」
- 事件・事故・けが・いじめ等  
全ての未然防止キーワード  
「直感力」「観察力」「洞察力」

本年度の重点課題：学級・学年での課題解決 → 学校全体での課題解決(チーム津覇)

- 時間を守る、しっかり働く、あいさつする等の凡時徹底による豊かな心と健やかな体の育成→「ごさまる7」の徹底
- ◎「わかる授業」・「問い」が生まれる授業・「学ぶ意義と楽しさ」の具現化による確かな学力の向上
- 自己表現力・表情や伝える力
- 「チームワークと後輩育成・相互成長」による組織的の学校体制の確立(ミドルリーダーの育成)
- 津覇小「学力向上推進計画・はあとフルびいすフルプラン」の実践

校内研究テーマ

主体的に学び、共に学び合う児童の育成  
～豊かな言語活動で問いが生まれる授業を通して～

学力向上推進テーマ

児童一人一人に「生きる力」の基礎となる新しい時代をつくるために必要とされる資質・能力の育成

＜家庭・地域・行政との連携・協力体制＞

- ◎家庭学習・家庭読書の推進(学校便り、学年・学級便り、ホームページ等) ○保・幼・小・中連携 ○地域行事への児童参加
- ◎PTA・自治会との連携協力(PTA・地域連携担当者の綿密な連携)
- ◎教育相談(村教育相談員・SC・SSW等)
- 交通安全あいさつ見守り・清掃
- ◎地域学校支援会議(地域の方々と「顔の見える関係」をつくることで支援を得やすい環境を整える)
- ◎地域人材活用：クラブ(フラダンス・三線・茶道・書道・琉球舞踊)、◎読み聞かせ、人権授業、放課後子ども教室、◎学習支援ボランティア(トトロの会)、◎琉大・村・県教育委員会との連携協力(学校訪問・授業研究会など、学校への指導助言、人・モノ・予算に関する協力体制等)

- ◎学校評価(児童・保護者・教職員：年二回実施) PTA活動等 職員会議 ◎校内研修(研究授業) 学校運営協議会(年三回実施) 各行事等の評価 学校便り 学年便り ホームページ 等